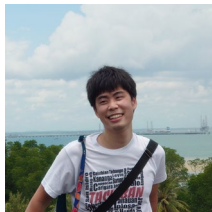


古橋知樹



2020年3月に東工大修士課程を修了し、2020年8月よりシンガポール南洋理工大学の博士後期課程へ進学。専攻は物理学で、研究内容は超短パルスレーザーを用いた二次元ペロブスカイト発光材料の光物性測定。学部時代には国際開発プロジェクトを複数立ち上げ、フィリピン、スリランカなどアジア各国での現地調査や World Toilet Summitをはじめとした海外の学会に複数参加した。趣味はアニメ、ゲーム、ライフハックで、ウィンドウショッピングも好き。

目見田晶子



工学院機械系所属。Tokyo Tech-MIT Exchange Program を利用して2022 年秋学期にマサチューセッツ工科大学 (MIT) に留学。それ以前の留学経験は無く、今回が初の海外渡航。現在 MIT にて授業とUROP (Undergraduate Research Opportunities Program) 合わせて 42 単位取得予定。医用工学に興味を持ち、東工大では三浦研究室にて腹腔鏡手術支援システムの開発、MIT では Traverso Lab にて高出力注射器の設計に関する研究に従事。趣味はピアノ、書道、お菓子作り、お笑い観賞、野球観戦、バドミントンなど。